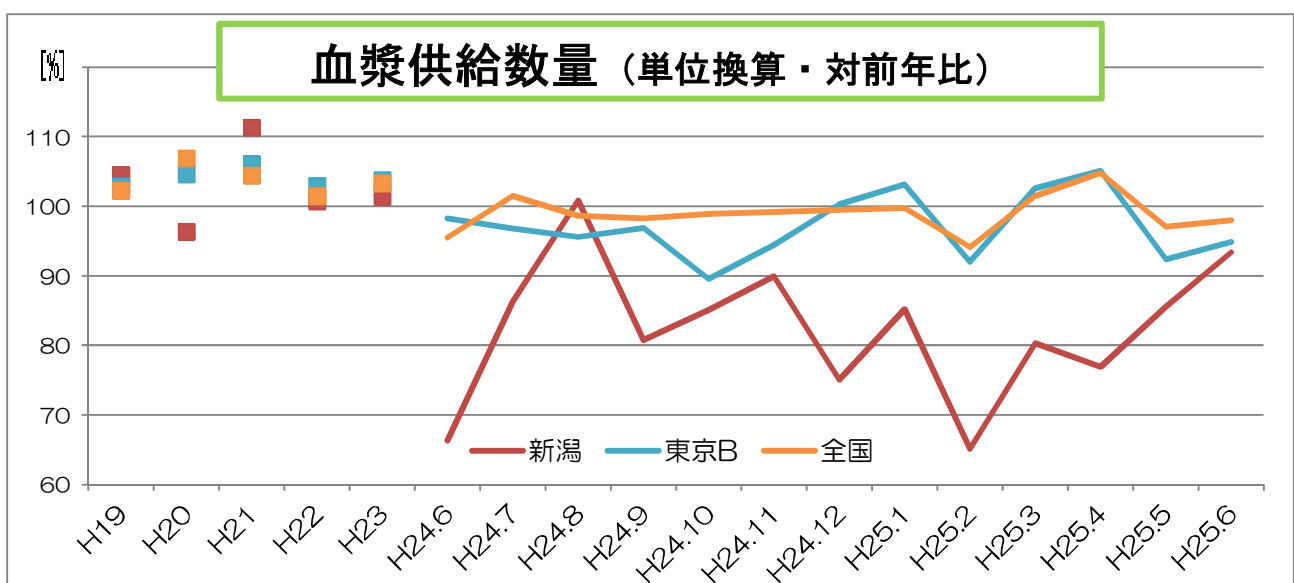
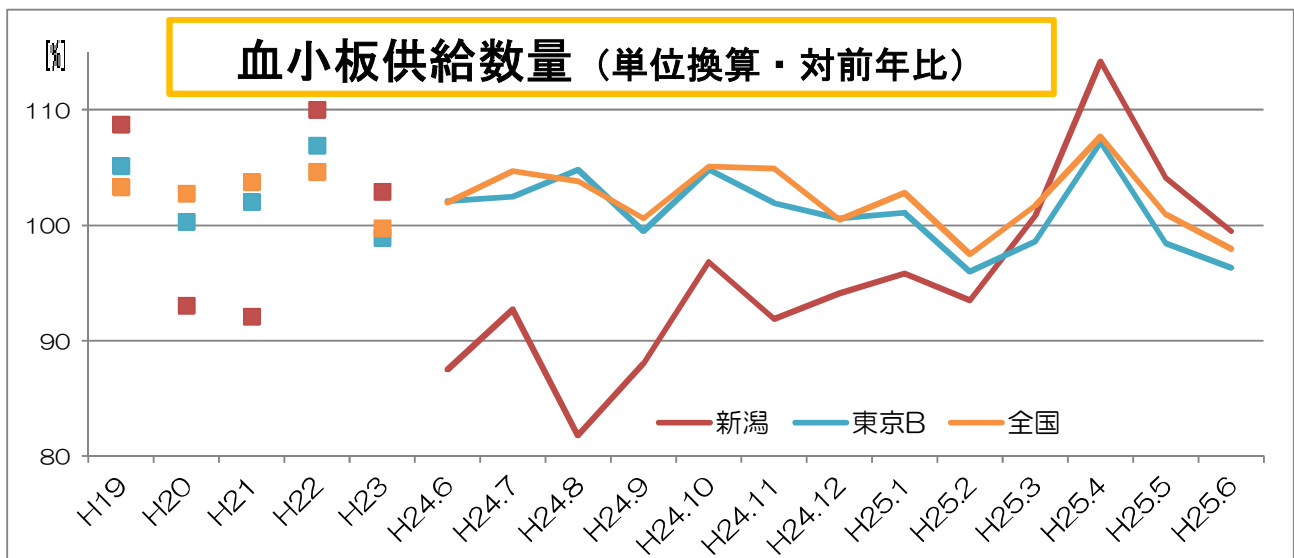
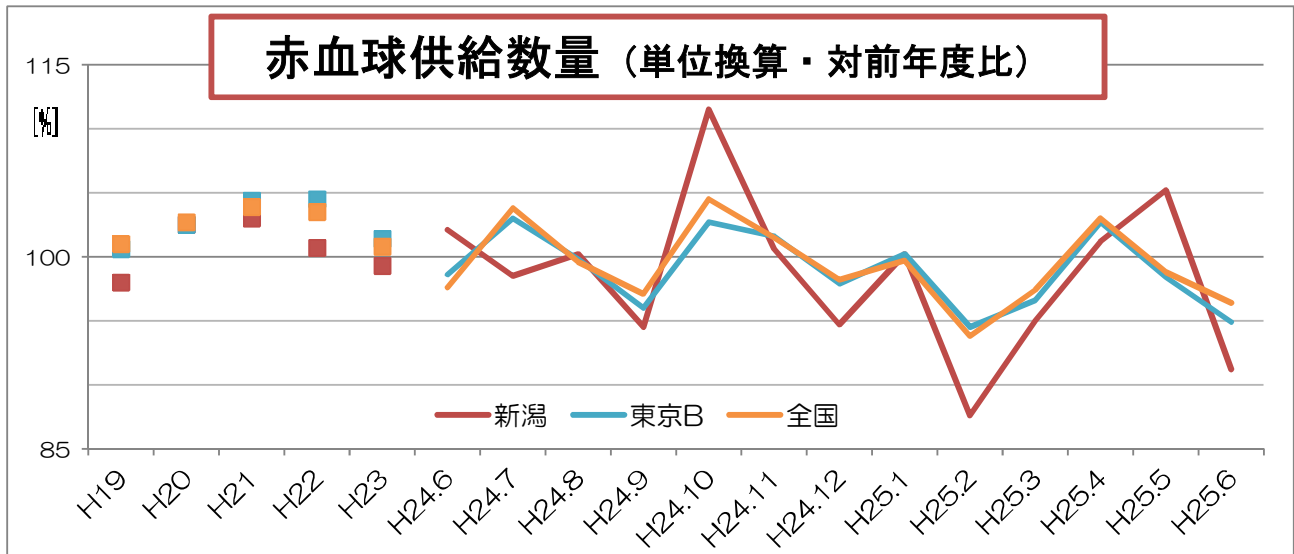
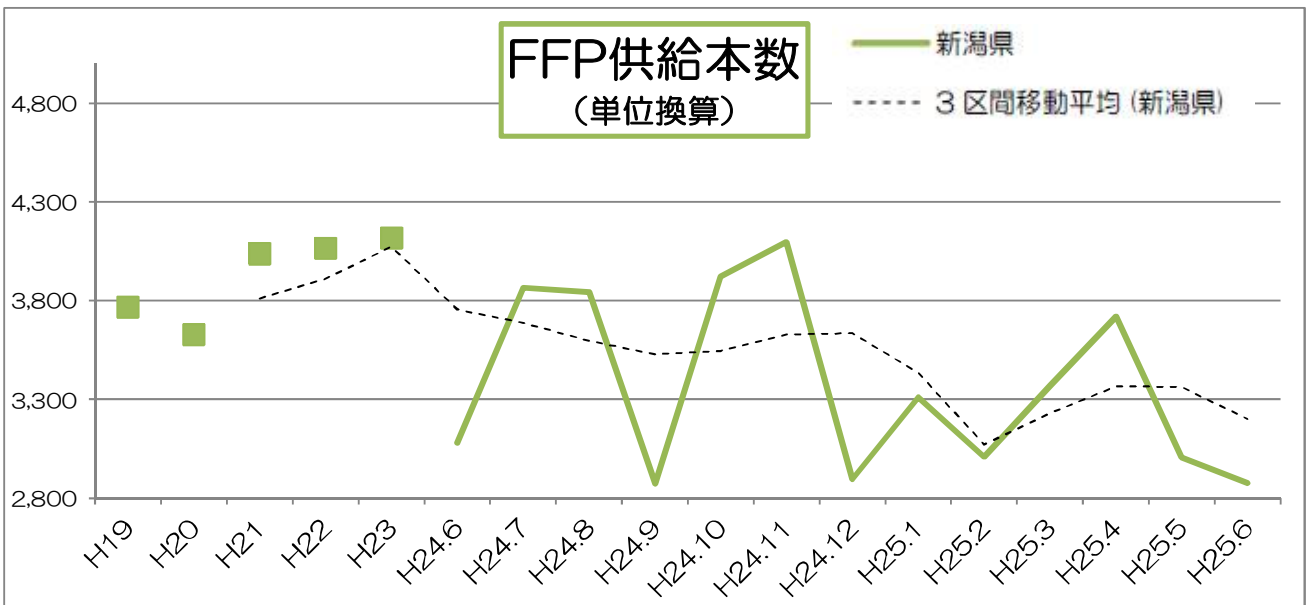
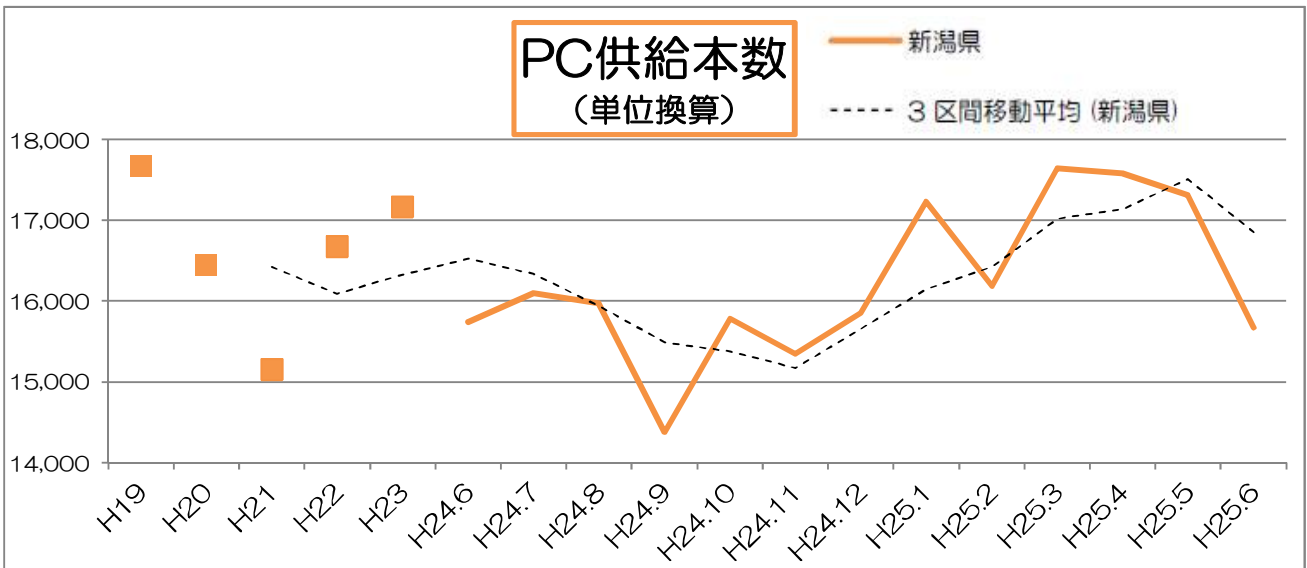
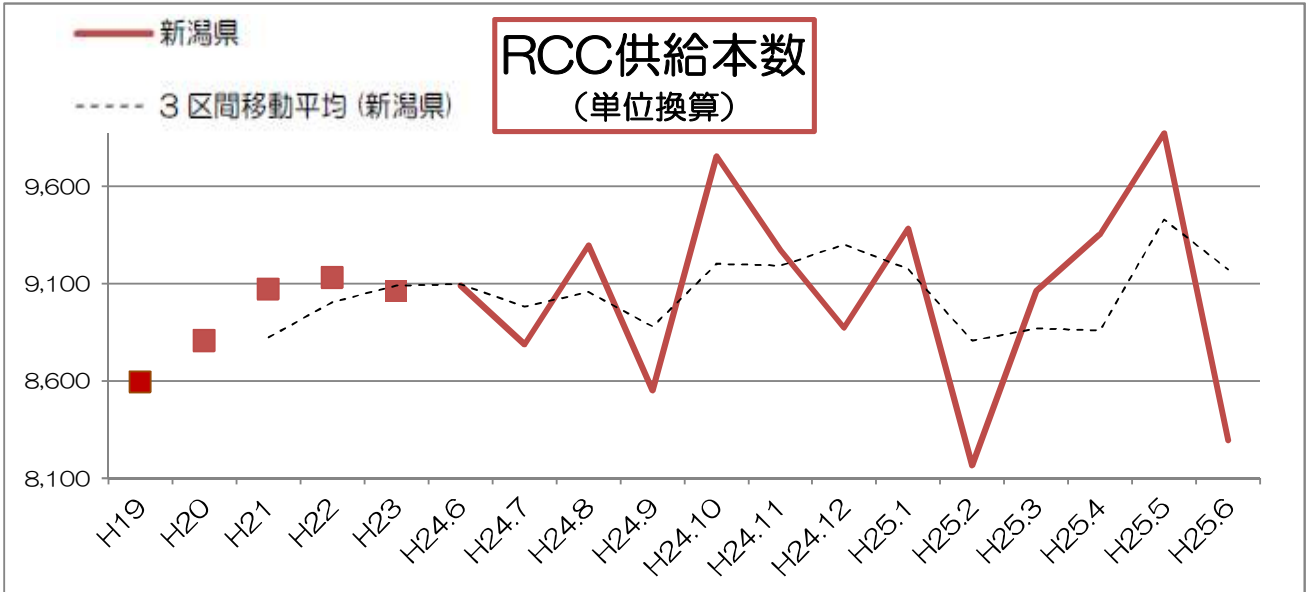


* 日本赤十字社ホームページ「数値で見る血液事業」より引用。

* 管内供給本数を単位換算、対前年同月比で示した。過去 5 年(月平均供給本数)のデータを追加した。





H25 年 血液製剤使用状況集計結果

対象： 新潟県内の輸血を行う主要な医療機関 82 施設

入力いただいたデータは下記の表の通り一般病床数により 6 つの規模別に分類して集計

◆6 月の特徴：先月に比べ 3 製剤の使用量が減少した。赤血球製剤は 17%減少し、全ての規模、診療科で減っていた。血小板製剤は B・E 施設の使用量減少が全体に影響している。血漿製剤は先月に引き続き、使用量の多い A・B 施設での減少と思われる。

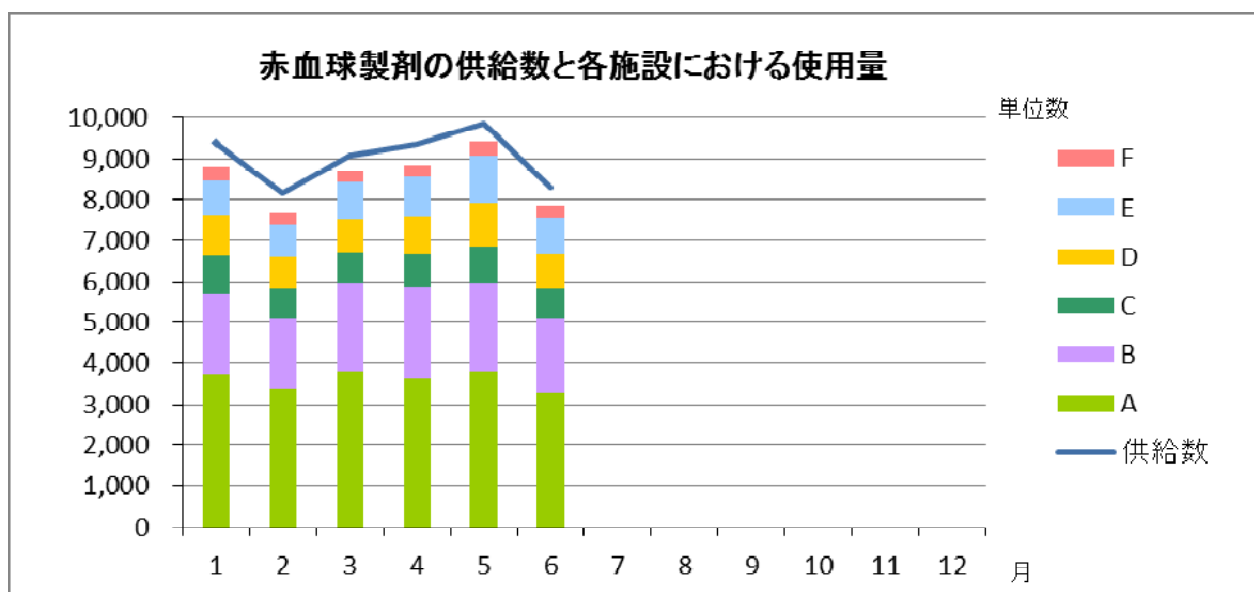
施設規模(一般病床数による)		施設数	病床数
A	500床以上	6	3,562
B	400～499床	5	2,135
C	300～399床	7	2,273
D	200～299床	10	2,513
E	100～199床	22	3,475
F	0～99床	32	1,646
計		82	15,604

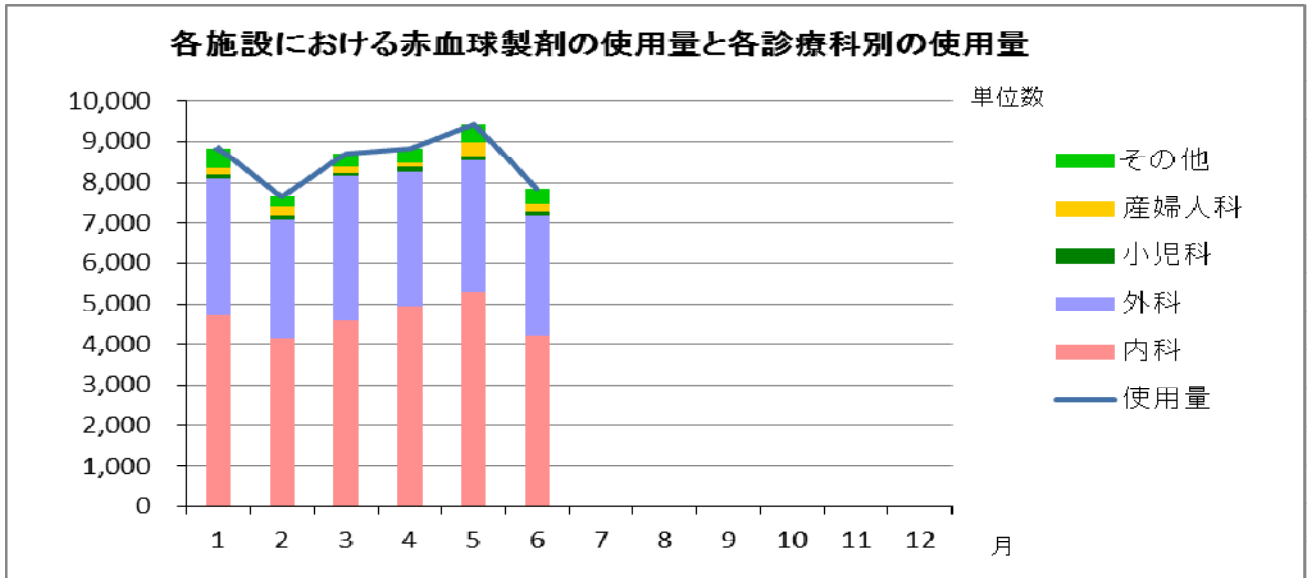
○赤血球製剤

赤血球製剤の使用量と各診療科別による使用量

* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	3,273	1,826	983	78	116	270	3,273	100.0
B	1,809	933	827	1	48	0	1,809	100.0
C	740	423	284	3	12	18	740	100.0
D	826	348	397	0	11	70	826	100.0
E	881	473	384	0	14	10	881	100.0
F	301	209	90	0	0	2	301	100.0



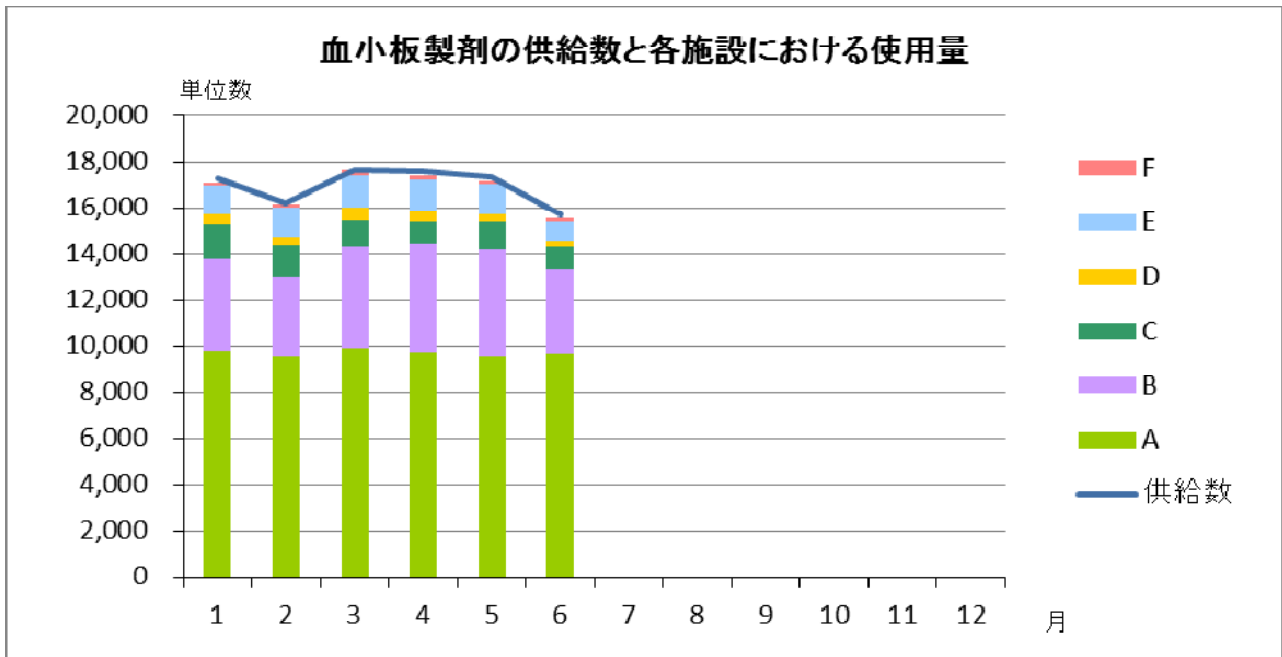


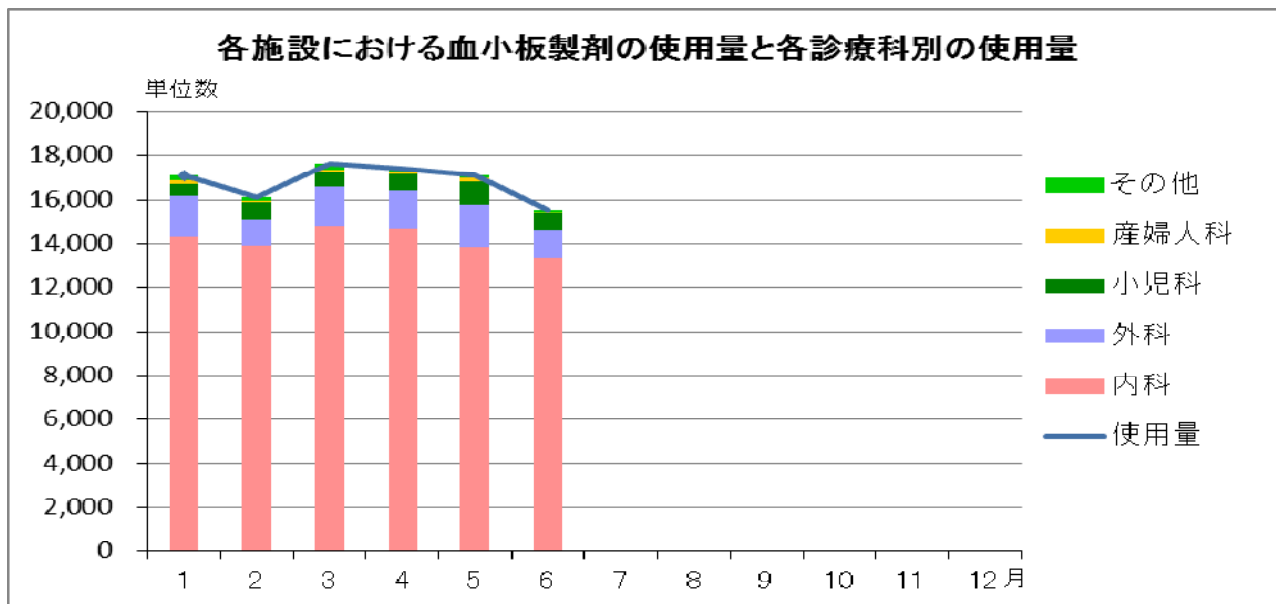
○血小板製剤

血小板製剤の使用量と各診療科別による使用量

*各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	9,619	8,140	570	754	40	115	9,619	100.0
B	3,695	3,195	500	0	0	0	3,695	100.0
C	995	885	95	0	15	0	995	100.0
D	240	240	0	0	0	0	240	100.0
E	835	700	120	0	15	0	835	100.0
F	180	180	0	0	0	0	180	100.0



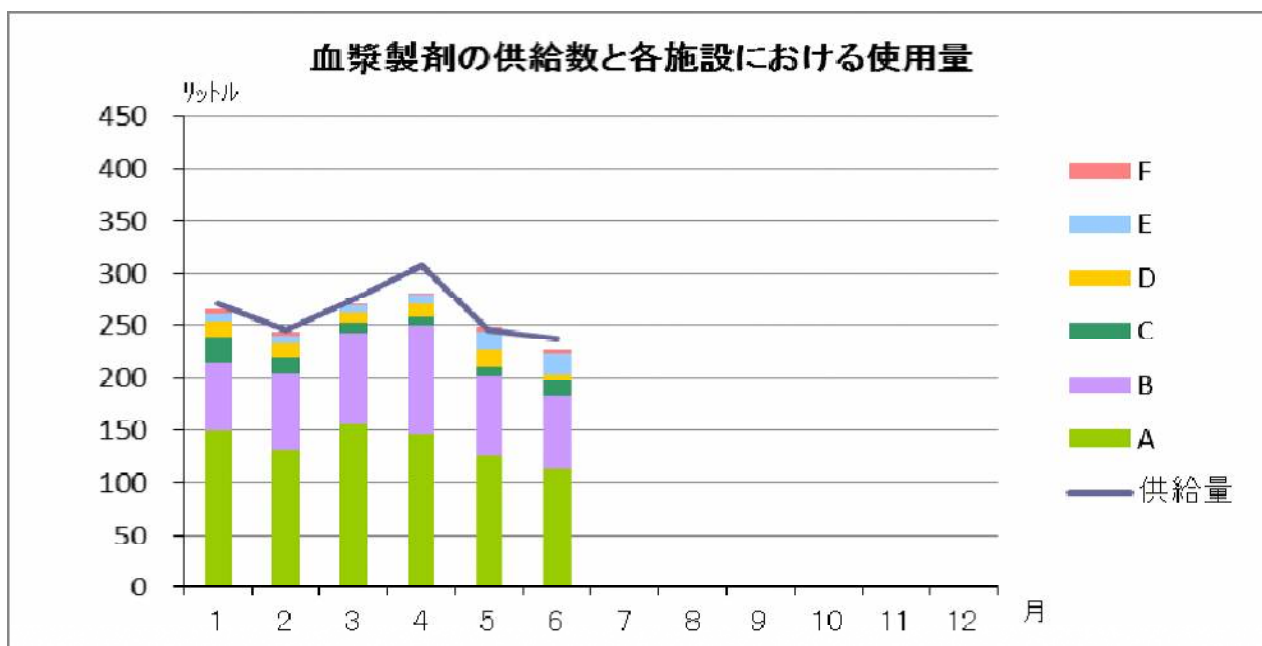


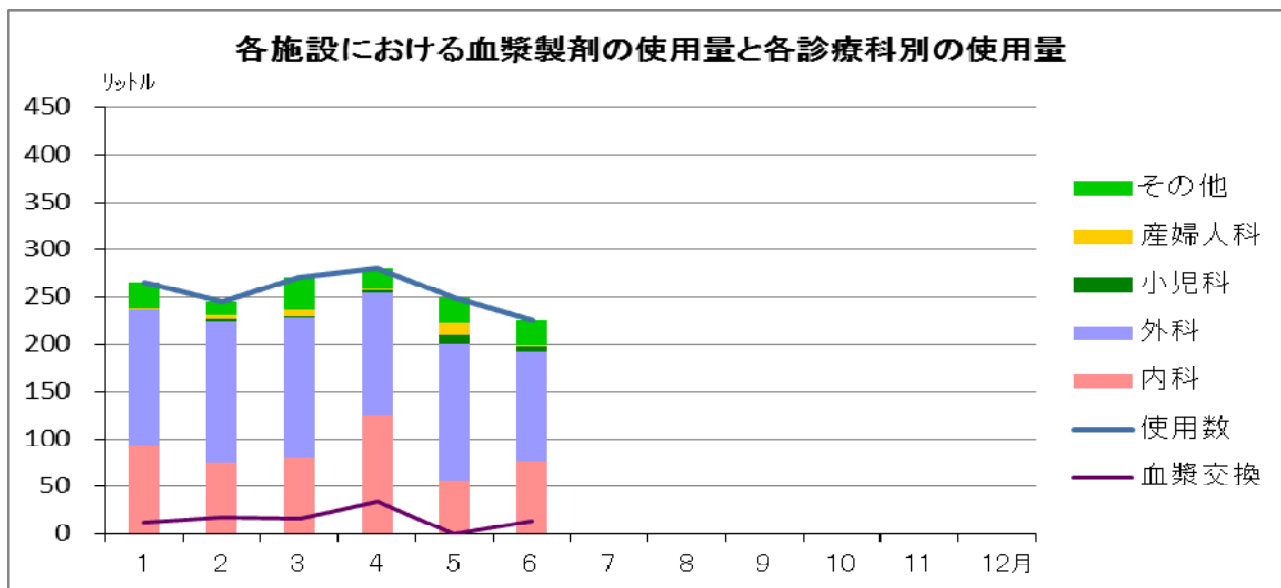
○血漿製剤

血漿製剤の使用量と各診療科別による使用量

* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (リットル)	診療科別						計	全体の使用量 に対する割合 (%)
		血漿交換	内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	113.2	5.7	45.6	37.2	5.2	1.0	24.2	113.2	100.0
B	69.5	7.2	14.8	54.7	0.0	0.0	0.0	69.5	100.0
C	14.7	0.0	5.5	8.0	0.0	1.2	0.0	14.7	100.0
D	6.5	0.0	0.5	3.4	0.0	0.0	2.6	6.5	100.0
E	19.8	0.0	7.5	12.3	0.0	0.0	0.0	19.8	100.0
F	2.5	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.1	2.5	100.0



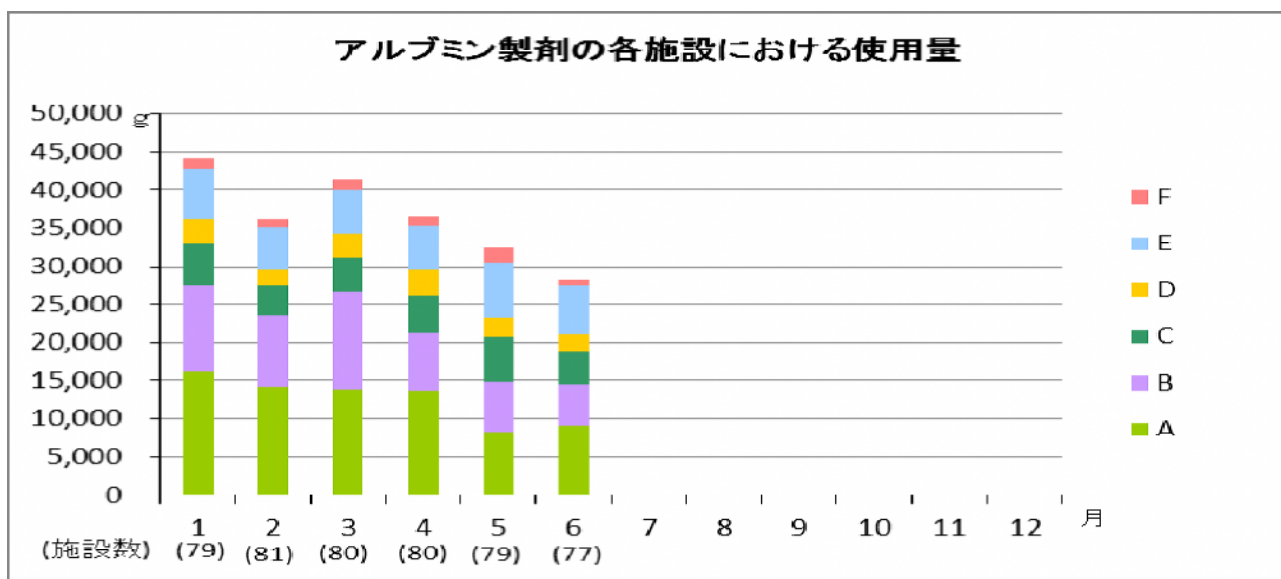


○アルブミン製剤

アルブミン製剤の使用量と各診療科別による使用量

- * 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示
- * 輸血用血液製剤と異なり、全ての医療機関から回答を頂けていないため、入力されたデータのみを表示
- * () 内はアルブミン製剤の使用量の入力がされた施設数を表したのもの

規模別	全体の使用量 (グラム数)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A (5/6)	9,222.5	1,985.0	3,435.0	105.0	197.5	212.5	5,935.0	64.4
B (4/5)	5,275.0	2,050.0	3,150.0	0.0	75.0	0.0	5,275.0	100.0
C (7/7)	4,222.0	2,637.5	1,584.5	0.0	0.0	0.0	4,222.0	100.0
D (10/10)	2,346.8	937.7	664.1	20.0	50.0	0.0	1,671.8	71.2
E (22/22)	6,422.0	4,015.0	1,429.0	0.0	0.0	40.0	5,484.0	85.4
F (29/32)	770.5	487.5	170.5	0.0	0.0	0.0	658.0	85.4

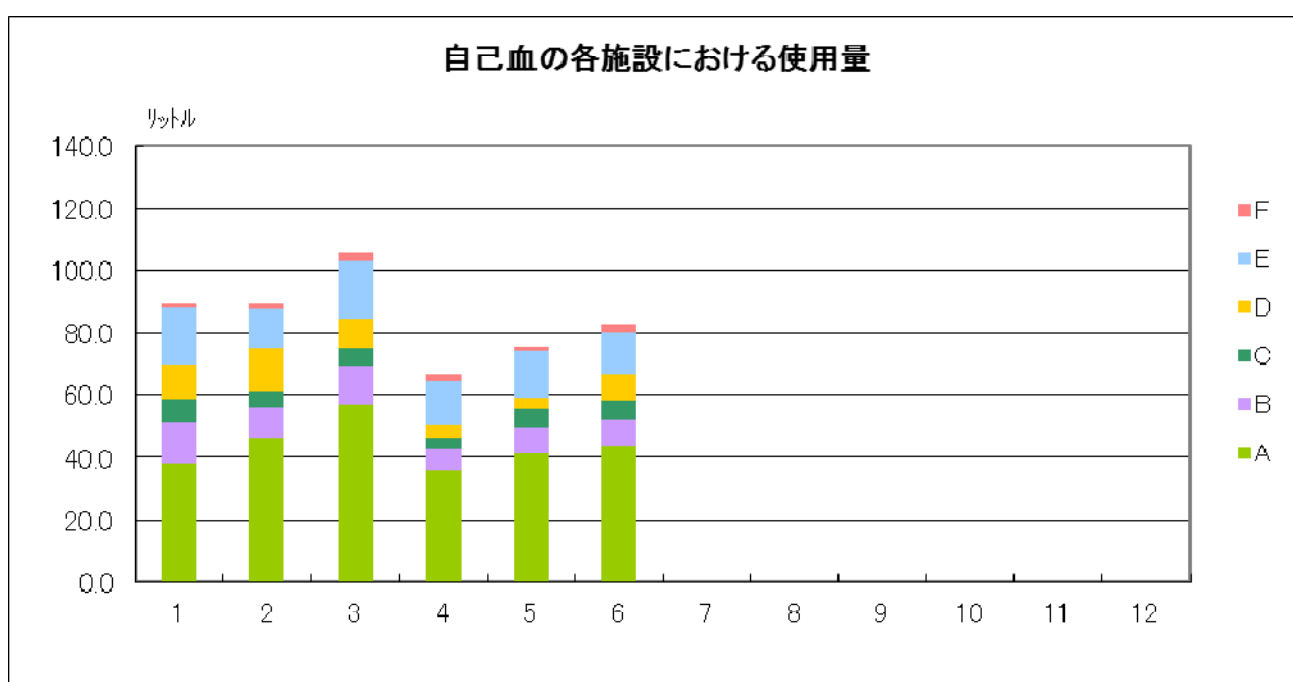


○自己血

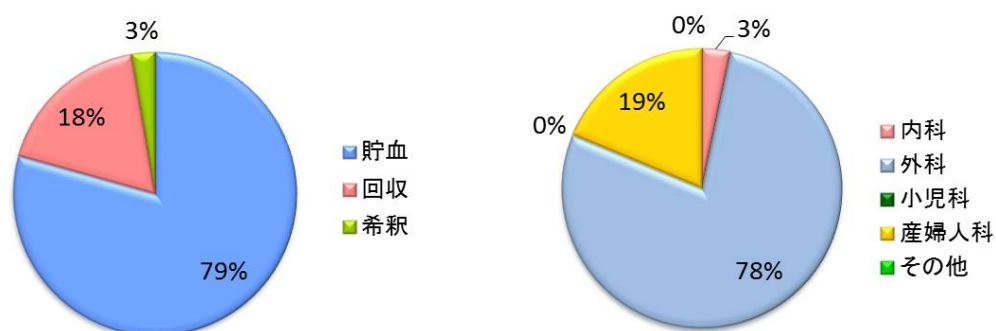
自己血の使用量と各診療科別による使用量

* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	自己血使用量(リットル)				診療科別							全体の使用量に対する割合(%)
	貯血	回収	希釈	計	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計		
A	31.7	9.9	2.2	43.8	0.6	31.1	0.0	12.1	0.0	43.8	100.0	
B	5.6	2.8	0.0	8.4	2.0	5.2	0.0	1.2	0.0	8.4	100.0	
C	6.0	0.0	0.0	6.0	0.0	4.4	0.0	1.6	0.0	6.0	100.0	
D	6.0	2.2	0.0	8.2	0.0	8.2	0.0	0.0	0.0	8.2	100.0	
E	13.8	0.0	0.0	13.8	0.0	10.6	0.0	0.0	0.0	10.6	76.8	
F	2.6	0.0	0.0	2.6	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	2.6	100.0	
計	65.7	14.9	2.2	82.8	2.6	62.1	0.0	14.9	0.0	79.6	96.1	



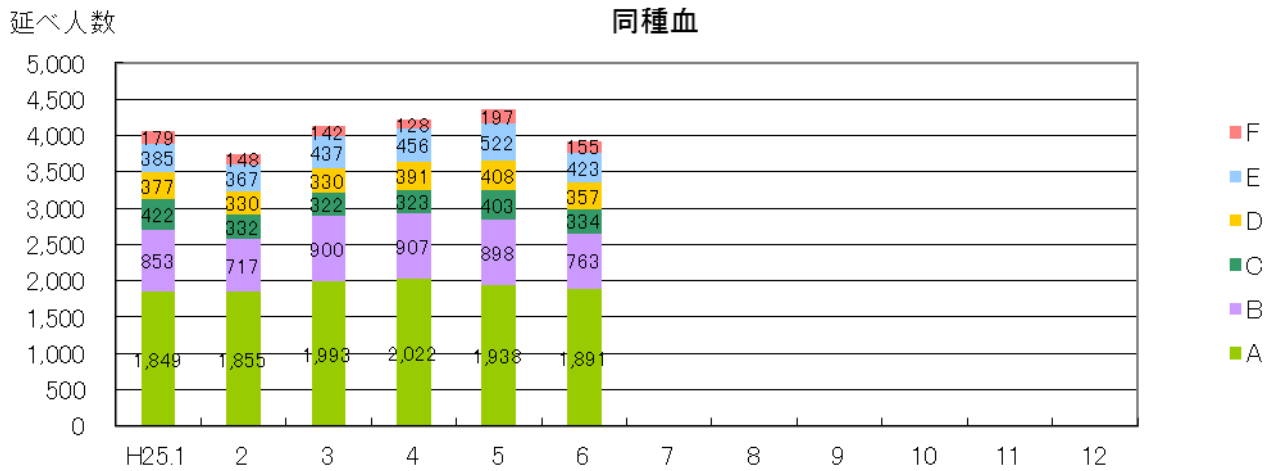
【自己血輸血の種類と診療科別の割合】



○輸血実施患者数（延べ人数）

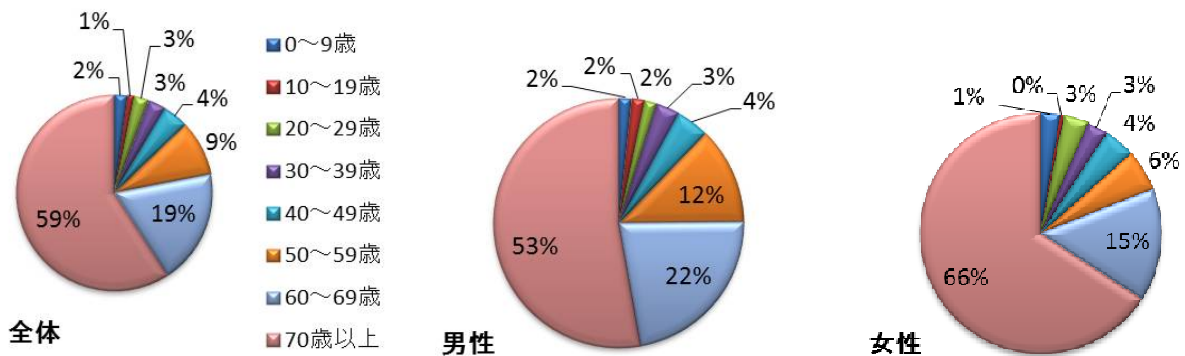
6月	A	B	C	D	E	F	Total
同種血	1,891	763	334	357	423	155	3,923
1床あたり	0.53	0.36	0.15	0.14	0.12	0.09	0.25
自己血	73	18	12	25	23	4	155
アルブミン	519	249	244	124	264	31	1,431

※ アルブミンについては全施設がデータ提出しているわけではないので参考データ扱い。



【男女別年代別の同種血延べ人数】（データ提出施設分のみ）

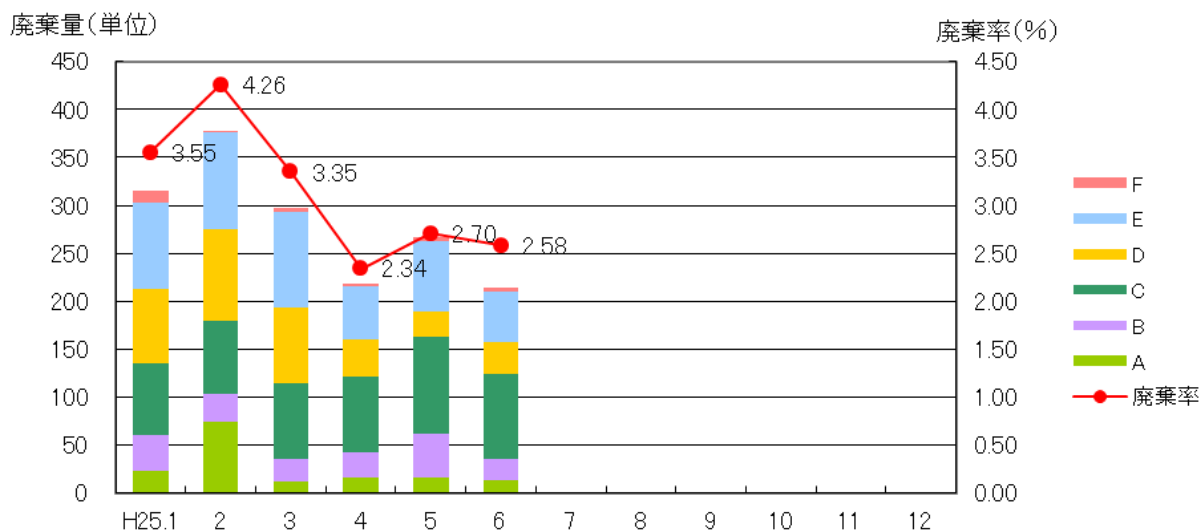
6月	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	Total
男	22	23	22	42	59	172	306	722	1,368
女	34	6	44	36	55	72	198	857	1,302
計	56	29	66	78	114	244	504	1,579	2,670



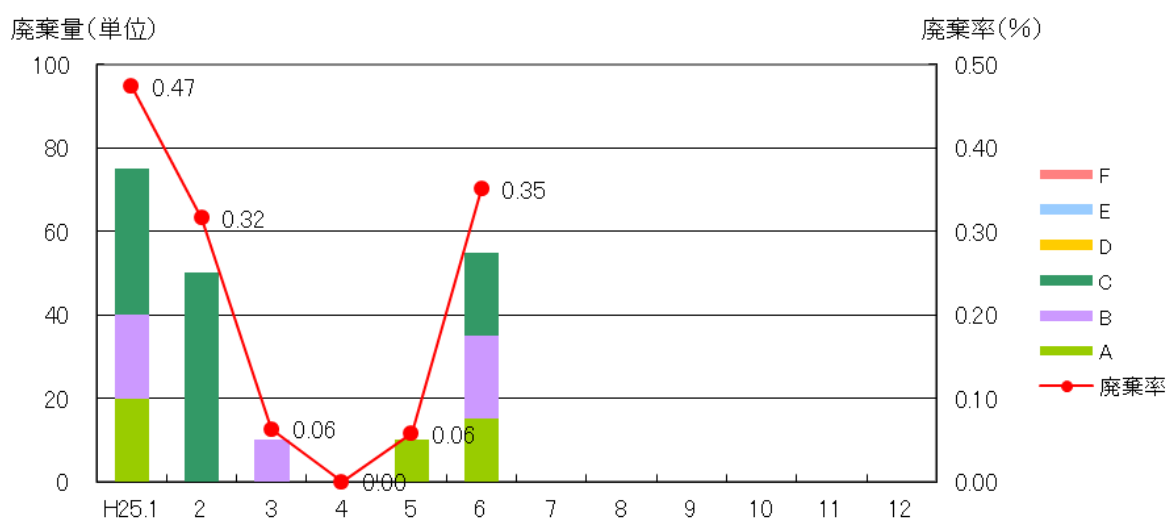
○血液製剤及び自己血の廃棄率

6月	A	B	C	D	E	F	Total
赤血球製剤(単位)	13	22	89	33	53	4	214
血小板製剤(単位)	15	20	20	0	0	0	55
血漿製剤(リットル)	0.4	1.2	2.4	0.7	1.0	0.0	5.6
自己血(リットル)	2.0	0.8	0.8	0.4	1.2	0.8	6.0

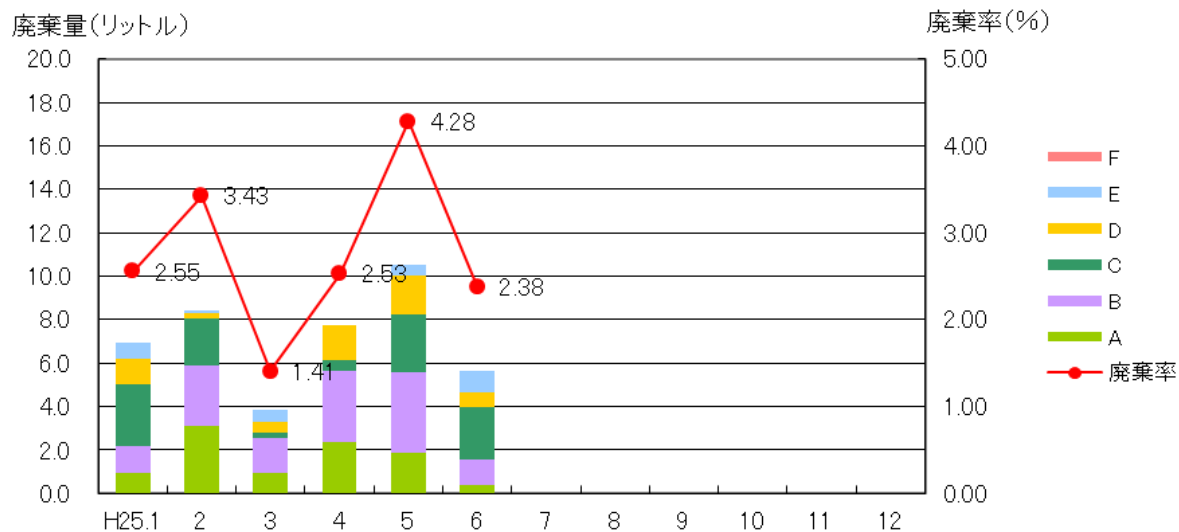
赤血球製剤の廃棄量と廃棄率



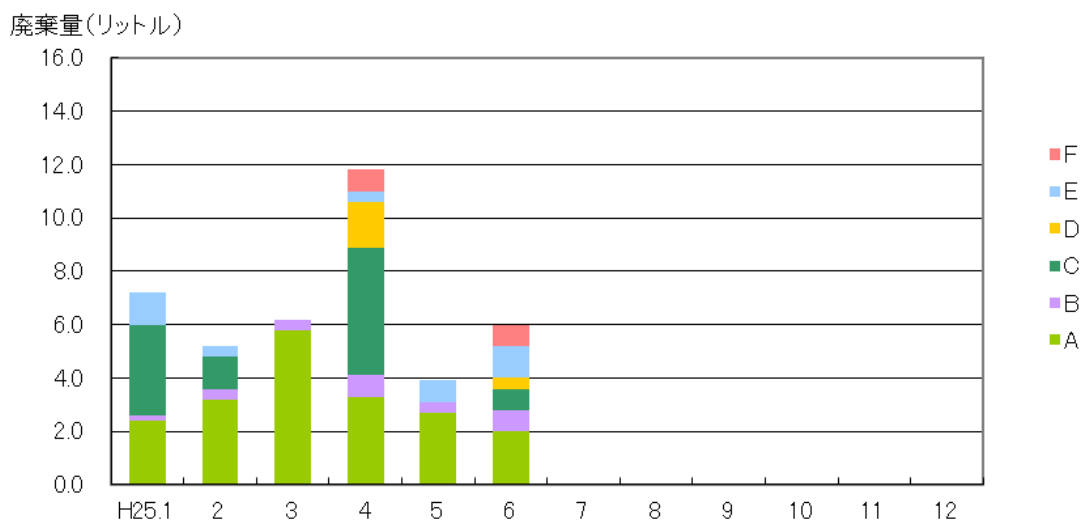
血小板製剤の廃棄量と廃棄率



血漿製剤の廃棄量と廃棄率



自己血の廃棄量



自己血の廃棄量

廃棄量(リットル)

